

# 平成19年第8回幹事会議事録

日時：平成19年12月20日（木）午後6時30分～8時00分

\*場所：東京知道会 西日暮里事務所

\*議題

- (1) 50年記念史編纂委員会進捗状況の報告
- (2) 54年幹事学年の準備状況の報告
- (3) 各委員会からの報告（企画、組織、財務、会報）
- (4) その他・・・母校講師派遣、平成20年1月新年会 etc.

## ●参加者：17名

高橋幸子（29）、館英雄（29）、佐藤光正（30）、丹佐迦生（35）、海老根宏（36）、小岩井忠道（39）、佐渡本真理子（41）、荻野孝野（42）、菅井英夫（42）、助川裕（42）、高野宏彦（42）、檜山雅顕（44）、谷田海孝男（46）、江幡秀則（47）、笹嶋正（54）、野村久美子（54）、萩原麗子（54）（敬称略）

## ● 議題報告

### (1) 50年史編纂委員会（檜山さん）からの報告

着々と準備は進んでいる。幹事会のあと委員会を開き残りの作業を行い、後、1～2回で終わらせ、総会までに発行したいと頑張っている。タイトルは「旭輝く」に決まり、鷹巣(30)さんに書いてもらい、表紙とする。

### (丹さん) から 50年史の全体像説明

これからの編集会議で変更の可能性あり

表紙：上段 タイトル「旭輝く」 中段 東京知道会 50年史

下段 水中一高会・東京知道会

次頁：水戸一高の絵画 館英雄(29)

巻頭言：前会長 八木實

目次：

年表：東京知道会の歴史 1～8節 会長ごとになっている

第1部：同窓会の成り立ち

第2部：同窓会活動の思い出

1 座談会 2 会長他数名の思い出原稿 3 カラー写真 8 ページ

第3部：講演集・写真 会報掲載の物を載せる

第4部：これからの同窓会

挿絵：照沼（44）

編集後記：50年史編纂を終えて 丹（35）

質疑応答

総会までに寄付者には送付、それ以外で欲しい人は総会会場で販売したい。

予算、1ページ¥5000で200ページなら¥100万 布製表紙だと¥30万

カラー写真¥10～15万 最低で¥150万かかるが寄付はそれ以上あるので問題なし  
実際、何ページになるかは、これからの編集会議で決定する。

### (2) 次年度総会担当幹事学年代表幹事（笹嶋さん）よりの報告

しおりについて（萩原さん）から

昨年と同様、名簿を挟み込む、高野（42）さんのアドバイスを受け、至誠堂に

印刷を依頼する。会長はじめ、幹事の方に挨拶と会務報告の原稿をお願いします。会計報告があるので会計監査をお願いします。会則は変更がないとのことなのでそのまま印刷します。54年代表幹事笹嶋さんの挨拶文、講演、宇都宮浄人氏による「新しい路面電車によるまちづくり」と続きます。広告のページに載せる広告を皆様をお願いします。

#### (笹嶋さん) より

準備は進んでいる。会費は例年通り¥8000、学生は¥2000、申し込み方法は葉書とメールでの方法も検討する。プログラム・第一部は30分取っているが、活動報告のみで役員改選もないので早く終わる予定。第二部は、講演は日銀調査部勤務の宇都宮浄人(54)の趣味が高じた路面電車の話。市街地を活性化するための路面電車の役割について話してもらおう。第三部は懇親会。イベントは昨年、地酒が好評だったので蔵元に連絡し、買ったものを味わってもらおう。講演者書籍販売は、本を出しているので文春の新書版を50部ほど販売する。スライド上映は、水戸の風景を立食パーティーの間に上映する。演奏会は、東京芸術大学の同窓生がいるので検討しているが費用の面で難しい。記念品は、携帯ストラップに水戸一高またはマークを入れたものを検討中。水戸一高案内パンフレットも配る予定。

予算収入は参加者300名、広告掲載料、バス代も含んでいる。支出はバスがサロンバスになった分、恩師の帰りのタクシー代、その他雑費とし、収支を合わせた。学年同窓会は会費¥2000で行う。

#### 質疑応答

イベントの演奏会は、飲み始めてからは聞く人がいない、金額の面からもやめたほうが良い。どうしてもと言うなら講演後すぐにやるべき。

送迎バス代? 水戸からの往復¥4000/人としている。

招待者の名簿と紹介の順序は? 会長・幹事長・事務局長から連絡する。名前の読み方・肩書きも一緒に。

議長は? 高倉良生(50)さんに。

水戸一高校歌テープ売っても良いか? 小貫(40)さんの時に作ったものなので了解をとるべき。

地酒の種類は? 昨年同様。富永酒造を追加、35年なので丹さんに依頼。

会計監査? 新年会に間に合うよう、小貫(40)・増井(39) 監事、石川(42)と相談する。

#### (3) 会報委員会(高野委員長)からの報告

1. 11月の知道会本部資料 知道会館を県に寄付し、戻された¥600万を運用した結果の¥1100万が水戸一高から知道会本部に返された。

2. 知道会の新年座談会に参加 卒業後会報が送られても転勤や転居で連絡がつかなくなるが、学校から卒業生に一生使えるメールアドレスを付与して連絡できるようにできないか提案していた。Yahooから無料アドレスを管理できると申し出があった。今年は無理でも来年には整備したい。(@mito1のようなアドレス)

3. 6月に水戸に転勤になり、毎週2~3回上京しての会報委員長の仕事が困難になった。次号までは作業するが、後任を探せないので幹事長に一任したい。

#### 組織委員会(海老根さん)からの報告

会報前号のあて先不明は少なくなっている。会報に70歳以上で会費未納入者に次号より送付しないと掲載したので、今回より送らないことで決定。

#### 企画委員会(江幡委員長)からの報告

「筑波山歩く会」10月28日(日)大人33、子供7天気に恵まれけが人も出ず無事終了。会計報告: 寄付会長他3名¥35000、野球観戦の残金¥23000、茨城県東京事務所から¥4万、残金¥35000出ました。

#### 財務委員会（谷田海幹事長）からの報告

桑原委員長より報告を受けた。

11月26日現在、入金額 464口 ¥2045000 残高 ¥5321250

#### （4）母校講師派遣（荻野さん）からの報告

最初に東京知道会の案内をし、メールアドレスなども紹介した。昨年は4教室だったが今回は1教室で予定では50～60名のはずが100名以上集まった。講師は徳宿克夫・薄井彰（53）、生徒に分かりやすく話してくれた。高野（42）と相談し現地調達の差し入れで喜ばれ、来年もお願いしますと言われた。

#### 平成20年新年会（佐渡本）からの報告

現在申し込みが25名、予約は50名なので皆さんに声をかけてください。

#### ● 次回幹事会・新年会

1月20日（日）17：00から「ホテルメトロポリタン エドモント」

発信者 幹事長：谷田海孝男  
事務局：植村滋